外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392400079
事業所名	グループホーム ごんの里

【重点項目への取組状況】

事業所と地域とのつきあい(外部評価項目:2)							
重点項目①	点 地域の方との交流が困難な状況が続いているが、今年度に入り、地域の行事が 再開される等、徐々に以前の生活に戻りつつある段階でもある。地域で行われて リストストス スティストル はカオス 第 地域の方との交流を再開する取り組みが						
	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目:3)	評価					
重点項目②	会議については、書面による実施が続いており、今年度は書面での会議で終了する見込みである。例年の会議には、市職員の参加する得られていることもあり、会議につうじてホームの運営に関する情報交換等の機会にもつながっている。	0					
重点項目③	市町村との連携(外部評価項目:4)	評価					
	毎月の運営状況等の報告を通じて、市担当部署との情報交換等が行われている。また、運営法人の関連事業所を通じた関係部署との情報交換等も行われており、ホームの運営に反映する取り組みが行われている。	0					
	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目:6)	評価					
重点項目④	家族との交流が困難な状況が続いているが、面会の機会をつくり、交流につなげている。利用者や家族からの要望等については、事業所全体を統括している施設長が対応する体制がつくられている。また、ホームから随時の情報発信の取り組みが行われている。	0					
重	その他軽減措置要件	評価					
単点項目(5)	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	0					
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	0					
0)	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	\circ					
	総 合 評 価	\bigcirc					

備考欄】

運営推進会議については、令和5年4月、6月、8月、10月、12月、令和6年2月は、書面に て実施している。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の 実践状況(外部評価)が適切であること。
- 2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
	(例示)
2. 事業所と 地域のつきあ	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。
()	② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進	(例示)
会議を活かし	① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。
た取り組み	② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
. Ismali	(例示)
4. 市町村との連携	① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。
*> Æ1/4	② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示)
6. 運営に関	① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。
する利用者、 家族等意見の 反映	② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。
	③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	_	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	0	0	0								